

資料2-2

スピーカー搭載ドローンの活用法



ブルーイノベーション株式会社

1. スピーカードローンの活用例
2. 災害対策ドローンの活用検討
3. 複数機体のドローンの活用例

- ユースケース: 群衆/規制アナウンス
- 時期: 2020年
- 運用者: スペイン、マドリッド市警
- 概要
ロックダウン下で拡声器付きドローンが
「自宅に戻るように」と連続放送

■ 出典: <https://abcnews.go.com/International/video/>



- ユースケース: 避難勧告、レスキュー
- 時期: 2017年
- 運用者: オーストラリア、ライフセービング
- 概要
ドローンにフロート+アラーム+ラウドスピーカーを
装備し、遊泳者へ上空から退避アナウンス

■ 出典: https://www.huffingtonpost.jp/entry/story_jp_5f7fafa7c5b664c95bd71b4a



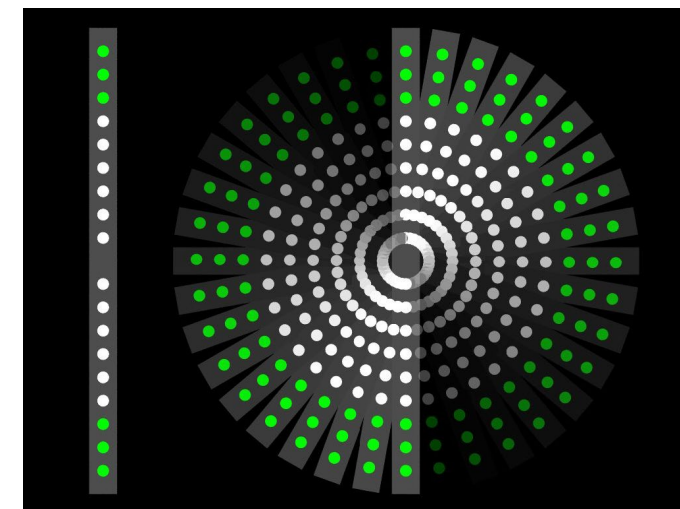
■ 回転LEDディスプレイによる津波避難誘導(実験段階)

「マルチコプターに搭載した回転LEDディスプレイによる津波避難誘導に関する研究」
(神戸大学 鈴木広隆教授)

■ 時期:2024年

■ 概要

マルチコプター(ドローン等)に回転式ディスプレイを搭載
ディスプレイを軽量化のうえ、風の影響を軽減することが可能
誘目性・視認性を高め、主に夜間の広範囲への避難誘導が可能



■ 交通事故時初動対応(実証実験段階)

■ 石川県・石川県警の合同実証

■ 時期:2024年12月

■ 概要

車両交通事故現場へドローンを急行させ、事故現場の初動対応を実施
遠隔で映像を見ながら迅速に事故状況を確認



2-2-3.複数機体のドローンの活用例①

資料2-2

- ユースケース:情報収集
- 時期:2016年 熊本地震
- 運用者:国土地理院等、大学、企業、多数
- 概要

大学・企業の協力により、複数ドローンで被害状況を撮影
道路寸断エリアの調査や避難所周辺の確認に活用

- 出典: 国土地理院ポータル

https://scienceportal.jst.go.jp/newsflash/20160418_02/index.html/



- ユースケース:通信確保
- 時期:2018年 北海道胆振東部地震
- 運用者:NTTドコモ
- 概要

NTTドコモが、複数ドローンを使った災害時通信ネットワーク
の確保実験を実施

空中に中継ドローンを滞空させ、別のドローンが被災エリアを
飛行しながらデータを送信

- 出典:NTTドコモ報道発表資料等

https://www.docomo.ne.jp/info/news_release/2017/05/17_00.html



- ユースケース:救助支援
- 時期:2018年 米国・カリフォルニア州山火事
- 運用者:消防、警察

- 概要

複数の赤外線カメラ搭載ドローンを投入し、火災の延焼方向をリアルタイムにマッピング
夜間も運用可能で、消防隊の配置判断に活用。

- 出典:<https://enterprise-insights.dji.com/ja/user-stories/mapping-camp-fire-drones>

